

2019年度（令和元年度）広島市立大学卒業式
同窓会長メッセージ

ご卒業・修了おめでとうございます。
同窓会を代表して、心よりお祝い申し上げます。

皆さんは社会へ、あるいは進学して更なる研鑽の世界へと進まれます。そしてそこでは、いわゆる「社会の荒波」と呼ばれるものが皆さんを待ち受けています。長い人生の中では、様々な困難に直面することもあるでしょう。思うに任せて事が進まず、不自由を感じる場面も少なくないでしょう。

怯んだり、気持ちが折れそうにもなりますが、「この不自由の中で、どれだけ自分の自由を広げられるか」と考えていくと、それは創意工夫の試行錯誤の場となり、不自由さも少し見え方が変わってくるかもしれません。臨機応変な心で、思う存分、社会の波乗りを楽しんで下さい。

楽しもうとしても、そうも言っていられない時もあるでしょう。そういう時に愚痴のはけ口となり、癒しとなり、頼みとなり、支えとなり、前に進む力を与えてくれるのが「仲間」という存在です。一度途絶えた繋がりを結び直すのは大変な苦勞を伴いますが、今あるものを繋いでいくのは楽しみをもって続けられると思います。どうか、いま隣にいる仲間たちとの絆を大切にして下さい。また、所属や世代を超えた「市大生」という仲間のつながりが皆さんの力となると私は信じています。そして同窓会が、その一助となって行きたいと思っています。

同窓会は、ホームカミングデーの共催や同窓会ウェブシステム、OB・OG会開催への助成制度などを通じ、同窓生が旧交を温め、新たな仲間となり得る場を提供したいと思っています。卒業後もこれらの活動にも御参加いただければ幸いです。

本日はおめでとうございます。

2020年（令和2年）3月23日

公立大学法人広島市立大学 同窓会長 鍋屋 朗美